

園庭にはツバメが元気に飛び回ったり、ダンゴムシやかたつむりなど色々な小さな友達との出会いがあります。

友達と肩を寄せ合い、「おったよ」「見せて」「いいよ」と見つけた喜びを共有しながら、ふれあっています。

そんな小さな友達との出会いやふれあいを通して、子ども達は沢山の気づきや発見を楽しみ、小さな命の大切さを体験していきまします。子ども達から湧き出るふれあいたい、知りたい、面白いという気持ちに共感しながら、より興味を広げていけるようにしていきたいと思っています。

**ぐりとぐらの世界を表現**  
大好きなぐりとぐらのお話をくり返し楽しんでいきます。ぐりとぐらになりきって「あさごはんははらっぱで」と出掛けたり。ロンディやラキュー、マグネットなどでぐりとぐらを作ったりなど、様々な遊び方でぐりとぐらを表現している子ども達です。子どものイメージを大切に、表現する楽しさを沢山感じて欲しいと思っています。



**畑に野菜を植えました！**

**1組「チリとチリリの落花生を植えました」**

日頃から「チリとチリリ」シリーズの絵本が好きでよく見て親しみを持っている子ども達。そこで「チリとチリリちかのおはなし」に出てくる金色の落花生畑を再現しようと畑に落花生の苗を植えました。



苗を植えるために畝に穴を開ける時には「土の中にあなぐまさんおるかな？」と想像を膨らませながら見ていましたよ。あまり馴染みのない落花生ですが、写真を見て「中に豆ある！」と興味を持ち始めています。野菜の栽培をきっかけに様々な野菜があることを知る機会にもなればなと思っています。水やりも順番に積極的にしていますよ。



苗植えをした後は、「チリとチリリ読んで！」と持ってきて「これ落花生やね。ここにニンジンもあるよ。」と他の野菜の存在にも気が付きながら見ています。畑の野菜の種類を増やしながらかれからもチリとチリリの世界を楽しんでいきたいと思います

**2組「ぐりとぐらみたいにやってみよう」**

ぐりとぐらは、子ども達にとって憧れの存在です。だからこそ、ぐりとぐらみたいに野菜を育ててみたいという気持ちが湧いてきます。そんな子ども達の気持ちを見逃すわけにはいきません！

すみれかぼちゃを育てたい！と、早速、畑の準備を始めました。苗を見て大喜び！葉に触れてみたり、びっしり張った根を見て驚いたり、植える前から歓声が上がっていました。



苗の周りに優しく土をかけてあげ、「自分で植えた！」という達成感でいっぱいの子も達でした。



「おいしくな〜れ〜」とパワーを送りながら、はりきって水やりをしています。「ぐりとぐら、お豆も育てとったよ」「にんじんも！」と次々とぐりとぐらみたいに育ててみたい野菜が出てきました。憧れのぐりとぐらと同じ事を自分達も出来るよ！という嬉しい気持ちで溢れています。



『チリとチリリ ちかのおはなし』  
どいかや アリス館

絵本を紹介  
します



『ぐりとぐらとすみれちゃん』  
なかがわりえこ  
と  
やまわきゆりこ  
福音館書店



**遠足楽しかったね！**

先日はお忙しい中、親子バス遠足に参加いただきありがとうございました。親子で思い切り楽しい時間を過ごせ、子ども達の笑顔が溢れていましたね。



「ゲームを楽しもう」へご参加いただきありがとうございます。当日楽しんだゲームの中から、「虹色のへび」も達も楽しんでいる「虹色のへび」を紹介したいと思います。同じ色をつなげてへびを完成させます。同じ色を探したり、長い短いを認識したりと、長いゲームを進めるには観察力を必要とします。また、カードが出るか分からない偶然性のゲームでもあるので、くり返し楽しむ中で勝ったり負けたり気持ち体験していただきます。最後まで勝負を諦めない力も身につけていきたいと思います。

【虹色のへび】を紹介します

